jquery_basic_part1.md 2021/2/1

jQuery

jQueryとは

簡単に説明しますと、iQueryはJavaScriptで書かれたライブラリーです。

JavaScriptでDOMの操作もできますが、id名、クラス名を取得から操作終了までのロジックが長く、複雑になる場合があります。

それをより簡単に書けるよう使用されるのがjQueryです。

ライブライリーは言わばプラグイン(拡張機能)の集合体です。

JavaScriptで1から書くこともできますが、実装のハードルがとても高い場合もあります。

そのハードルを下げる為に利用されることが多いです。

jQueryはWeb制作で使われる機会が多いです。

またライブラリーなどは個人でも開発できます。

ライブラリーをより集合体にしたものがフレームワークです。

jQueryの使い方

1. 公式からJSファイルをダウンロード

メリット:開発時にインターネットの環境がなくても開発できる。

デメリット:公開時にjQueryのJSファイルも同じサーバーにアップロードするし、そこからHTMLファイル、CSSファイル、JSファイルを読み込むで時間がかかる。

2. URLをscriptタグのsrc属性の部分に書いて使用する

メリット:別サーバーからjQueryのJSファイルを読み込むので同じサーバーから読み込むのと比べると速度が早い

デメリット: インターネットの障害、提供しているサーバーなどに障害が発生すると利用できなくなる。

ちなみにこのインターネットから読み込みことを**CDN(Contents Delivery Network)**と言います。

CDNについて説明するととても長くなるので説明しているサイトのリンクを貼っておきますので個々に確認しておいてください。

CDN参考サイト1

CDN参考サイト2